



2026年4月16日

各 位

会 社 名 岡本硝子株式会社
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 岡本 毅
(コード番号 7746 東証スタンダード)
問合せ先 財務経理部長 風間 卓
電 話 04-7137-3111

プロジェクター用反射鏡で世界シェア 99.6%、同内部レンズで同 73.5%を獲得
～当社株式上場以降のシェア最高値を記録～

当社グループのプロジェクター用反射鏡（以下「反射鏡」）が 2025 年度（2025 年 4 月～2026 年 3 月）の販売数量シェアで 99.6%（※1）を獲得し、2003 年当社株式上場以降のシェア最高値（※2）を記録しました。

また、プロジェクター用内部レンズ（以下「FEL」）は、同期間の販売数量シェアで 73.5%（※1）を獲得し、同じく 2003 年当社株式上場以降のシェア最高値（※2）を記録しました。

記

1. 当社グループのプロジェクター用光学部品の世界シェア 2025 年度（2025 年 4 月～2026 年 3 月）

製品の種類	FY25 販売数量シェア（※1）	【参考】FY24 販売数量シェア（※1）
反射鏡	99.6%	92.7%
F E L	73.5%	65.9%

2. プロジェクター用光学部品への取り組み

全面刷新のため稼働を停止していた反射鏡生産のための溶融炉を 2024 年 10 月に再稼働しており順調に生産を継続しております。引き続き「UHP(超高圧水銀灯)」を光源としたプロジェクター等の供給に貢献してまいります。

他方、F E Lについては、プロジェクター光源の固体光源化により内部レンズの微細化/高精度化/両面化のニーズが高まっており、本社工場(千葉県柏市)で、それに対応すべく、設備更新・増強が完了し、2025 年 4 月より量産生産を開始、F E Lでもプロジェクター等の供給に貢献してまいります。

(※1) 当社推定(主力プロジェクターメーカー・ランプメーカー等への当社ヒヤリングによる。)

(※2) 2003 年 12 月当時、(社)日本証券業協会に店頭登録銘柄として登録され、登録時の反射鏡のシェアは、約 50%(2003 年 4 月～2004 年 3 月)でした。なお、登録時の F E Lのシェアは、約 1 割でした。

以上